

三宅 香帆 講演会

— 読書の歴史と未来 —

日時

2026.8.21(金)
18:30～20:00 (18:00開場)

会場

根室市総合文化会館
多目的ホール
(根室市曙町1丁目40番地)

定員

100名／要申込
(入場無料)

講師プロフィール

文芸評論家
京都市立芸術大学非常勤講師
1994年高知県生まれ。
京都大学人間・環境学研究科博士前期課程修了。
リクルート社を経て独立。
小説や古典文学やエンタメなど幅広い分野で、
批評や解説を手がける。
著書
『文芸オタクの私が教える バズる文章教室』
『なぜ働いていると本が読めなくなるのか』
『「好き」を言語化する技術』
『「話が面白い人」は何をどう読んでいるのか』
『考察する若者たち』等多数。
2025年、『なぜ働いていると本が読めなくなるのか』にて、「新書大賞」を史上最年少で受賞
第76回NHK紅白歌合戦ゲスト審査員

【申込方法】入場整理券配布 (先着順)

【配布開始】 (市民先行配布) 7月11日 (土) 午前10時～
(一般配布) 7月18日 (土) 午前10時～

【配布場所】根室市図書館 (根室市弥生町2丁目5番地)

サイン会実施!
参加者限定
50名

※詳細は申込の際にご案内します。

— 注意事項 —

・先着順 (定員100名) / なくなり次第終了 ・整理券の配布はお一人2枚まで ・電話での受付不可
※市民先行配布の際は、住所等が確認できるものをお持ちください。
※市民先行配布で定員に達した場合、一般配布は行いませんのでご了承ください。(図書館HPにてお知らせします。)